

北見地産地消通信

北見市地産地消推進委員会 第9号 令和3年3月発行

親子・新北見の産業観て歩記開催！！

令和2年10月10日（土）に親子・新北見の産業観て歩記を開催しました！！

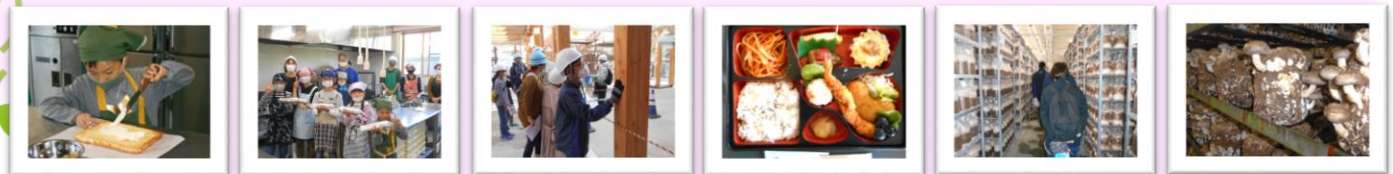
新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、開催自体が危ぶまれたところですが、新北海道スタイルの感染防止策を徹底し、開催することができました。

今年度は、おんねゆ温泉農業交流センター「花えーる」で、北見市の特産品である白花豆を使ったロールケーキ作りを体験した後、旭コミュニティセンター（仮称）の建設現場を見学、その後北見市留辺薬町の「レストラン^{エフ}」にて、白花豆をふんだんに使用した昼食をいただき、最後は「テルベ」を訪問し、シイタケの栽培現場を見学しました。

大きなリアクションで喜んでくれている子、真剣な眼差しでメモを取っている子など、十人十色の表情があり、市内産業に対する理解が図られた一日となったと思います。

毎年、参加者の皆様が楽しめる企画を、開催者側も楽しみながら考えています。実は既に令和3年度の企画は目星を付けているとか、…？

ぜひ、気軽にご参加ください！！お待ちしております！！



北見市及びたまコロPR事業の実施

北見市及び北見産農産物の知名度向上と消費拡大の促進を目的に、じゃがいもを使わず北見産の玉ねぎを使用したコロック「たまコロ」を、道内の大学生協食堂で期間限定メニューとして販売しました。

各食堂において、想定以上の売れ行きとなり、北見産農産物の魅力、「たまコロ」の商品力の高さを改めて感じました。

今後はさらにパワーアップしたPR活動を行っていきます！

（実施大学：北海道大学、札幌大学、北海学園大学、室蘭工業大学、帯広畜産大学、北見工業大学）



北見市端野町に新ワイナリーがオープン！

令和2年3月17日、北見市が『きたみ果実酒特区』※1に認定され、新ワイナリーが完成しました！
端野町緋牛内にある^{ボス アグリ ワイナリー}BOSS.AGRI.WINERY (旧：^{ボス アグリ ヴィンヤード}BOSS.AGRI.VINEYARD) の深田代表は、元々、酪農家でした。ワインの魅力に取りつかれ、凝り性の行き着いた先は、ワインの自作だったそうです。令和元年度まで(株)未来ファーム等での委託醸造でしたが、本年度より全て自前での醸造となります。ワインの名前は「^{さくらゆめしづく}桜 夢 雫」。理想のワインを追い求め、日々試行錯誤を重ねているとのこと。ぜひ、北見市発のワインで乾杯しましょう！！



※1：『きたみ果実酒特区』…北見産のぶどう・りんごを原料とした果実酒製造の最低醸造量が6 kℓから2 kℓに引き下げられたものです。

国道39号を通り、北見市内から女満別空港に向かう途中に看板(右写真)を左折して
ください。そこから2km程進むと、ボスアグリワイナリーがあります。



【 JAL × BOSS.AGRI.WINERY 】

令和2年10月、日本航空のスタッフが収穫作業や除こう作業などにボランティアとして参加。参加者はボランティアを通し、北見の自然に触れ、「北見市の虜になりました。」と語っていました。



【 北見市地産地消推進委員会 事務局 】

〒090-8501 北見市大通西3丁目1番地1 北見市役所5階 農林水産部

TEL 0157-25-1142 FAX 0157-25-1181

E-mail nosei@city.kitami.lg.jp ホームページ <http://www.city.kitami.lg.jp/>

